２０２６年３月２５日

ＣＯ２排出量の削減に向けた再生可能エネルギーの導入について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長　永島 英器）は、脱炭素社会の実現に貢献するためＣＯ２排出量削減の取組みを強化しております。その一環として、九州地方の保有不動産および賃借物件(注)において使用する電力に、再生可能エネルギーを導入いたします。

当社は、脱炭素社会の実現に貢献するためＣＯ２排出量を２０５０年度にネットゼロとする目標および２０３０年度の中間目標を設定・公表のうえ、取組みを推進しています。特に、２０４０年度までに国内において使用する電力の１００%再生可能エネルギー化を目標とし、保有不動産等において使用する電力の再生可能エネルギー化を推進してきました。また、照明器具のＬＥＤ化や空調設備の効率化を進め、長期修繕等の改修時期にあわせて、営業拠点をＺＥＢ Ｒｅａｄｙ水準を満たす建築物に切り替えています。

こうしたなか、九州電力株式会社（代表取締役 社長執行役員　西山 勝）が提供する環境配慮型プラン「再エネＥＣＯ極（きわみ）」を新たに導入し、２０２６年度より九州地方の保有不動産および賃借物件６８物件において使用する電力を再生可能エネルギー化いたします。今回導入する再生可能エネルギー電力は、水力・地熱等の再生可能エネルギー由来であり、事業者としてのＳｃｏｐｅ１・２・３のＣＯ２排出量の削減に寄与するものです。これにより年間約１，０００ｔ－ＣＯ２の排出量削減が見込まれます。

当社はこれからも、保有不動産において使用する電力の再生可能エネルギー化を推進するとともに、「お客さま」「地域社会」「働く仲間」「未来世代」をはじめとするステークホルダーのみなさまと、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりへの貢献を進めてまいります。

（注）九州電力と直接の電力契約を締結している物件に限る

■「再エネＥＣＯ極（きわみ）」の導入

九州電力が提供する「再エネＥＣＯ極（きわみ）」を導入し、当社の九州地方の保有不動産等で使用する電力を再生可能エネルギー化

以　上

【ご照会先】
広報部　広報グループ　TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社　〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

MY Mutual Way2030